

# 宵祭

宵祭は、山宿と呼ばれる各町の町家で、人形や幔幕など、組み上げる前の御車山の部材や、以前使用されていた部材などが展示され、間近でご覧いただけます。

また、神様を迎え入れる神事や、お囃子の演奏、記念品の配布、スタンプラリーなども行われます。

# ライトアップ

山町内の3箇所に設置された臨時山倉にて、御車山のライトアップを行います。高岡の伝統工芸の粋を集めた御車山が、闇夜に浮かぶ美しい姿をご覧ください。(雨天決行)

- 日時** 4月30日(水) 18:00頃～
- 場所** 各山町山宿(全8箇所)  
(開始時間は各山宿によって異なります。)
- 催し物** 囃し方試楽(試楽:演奏の予行演習)、スタンプラリー  
御車山部材の展示、来場者への配布 ほか  
※催し物の内容は、各山宿により異なります

- 日時** 4月30日(水) 18:30～21:00
- 1 臨時山倉**  
場所: 高岡市山町筋観光駐車場 山車: 小馬出町  
催し物: 山車の組立て[4月30日(水) 8:00～]  
曳き手衣装を着て記念撮影  
囃し方試楽[18:30～20:00]
- 2 臨時山倉**  
場所: 木舟町交差点西側駐車場 山車: 木舟町  
催し物: 山車の組立て[4月29日(火) 13:00～]  
曳き手衣装を着て記念撮影  
囃し方試楽[19:30～20:30]
- 3 臨時山倉**  
場所: N T T 西日本高岡市外ビル駐車場 山車: 御馬出町  
催し物: 山車の組立て[4月29日(火) 8:00～]  
曳き手衣装を着て記念撮影  
囃し方試楽[19:30～20:30] (悪天候の場合、山宿で開催)

- ◆ 坂下町** **山宿1** 菱家  
5月1日の奉曳(巡行)では、露払いとして「源太夫獅子」で御車山を先導する町。  
**展示** 源太夫獅子  
**配布物** 関野神社お守り、お菓子(子供のみ)

- ◆ 通町** **山宿2** 通町御車山交流館  
鉾留(御車山頂上部)に「鳥兜」、本座(ご神体)に「布袋和尚」を乗せる山車。高岡漆器の代表作と言われる後屏(本座背面部)や、「からくり」によってでんぐり返しを行う唐子人形が特徴です。  
**展示** 鳥兜、唐子人形(5体)、布袋和尚、後屏、長押、高欄など  
**配布物** 御神酒、鳥兜印せんべい

- ◆ 御馬出町** **山宿3** 八十歩家  
鉾留(御車山頂上部)に「胡線に弓矢」、本座(ご神体)に「佐野源左衛門」を乗せる山車。幔幕に藍地に三獣(象、唐獅子、虎)と唐子達が遊ぶ情景が表現されており、幔幕の中では最上品といわれています。  
**展示** 先代(以前使用していた)の幔幕  
<江戸期以前の作といわれている>  
(※臨時山倉3にて御車山ライトアップ展示)  
**販売** 幔幕の紋染手拭  
**配布物** 紅白の餅

- ◆ 守山町** **山宿4** 中村家  
鉾留(御車山頂上部)に「五鈷鈴」、本座(ご神体)に「恵比寿」を乗せる山車。高欄に飾られた龍や鳳凰などの金具、極彩色の波涛と燕が飛び交う様が見どころです。  
**展示** 鉾留、本座、幔幕など  
**配布物** お菓子(子供のみ)  
**催し物** 囃し方試楽[19:30～21:00]

- ◆ 木舟町** **山宿5** 青木家  
鉾留(御車山頂上部)に「胡蝶」、本座(ご神体)に「大黒天」を乗せる山車。高岡漆器の名工辻丹甫の作といわれる高欄、人形をはじめ、部材や工芸品に目を見張ります。  
**展示** 胡蝶、大黒天、幔幕など  
(※臨時山倉2にて御車山ライトアップ展示)  
**配布物** 神饌<神様にお供えするお菓子>(子供のみ)

- ◆ 小馬出町** **山宿6** 齊藤家  
鉾留(御車山頂上部)に「太鼓に鶏」、本座(ご神体)に「猩々」を乗せる山車。高欄や幕押の金具は高岡彫金の祖 安川 乾清の作であり、彫金着色の技術は群を抜いています。  
**展示** (※臨時山倉1にて御車山ライトアップ展示)  
**配布物** 曳山紋入りせんべい、御神酒  
**催し物** 囃し方試楽[18:30～20:00] 臨時山倉1にて行います。  
スタンプラリー

- ◆ 一番街通** **山宿7** 竹田家  
鉾留(御車山頂上部)に「釣鐘」、本座(ご神体)に「尉と姥」を乗せる山車。長押には草花を背景にした十二支の金具が取り付けられており、中でも「子」「寅」「申」は特に優れています。  
**展示** 本座、鉾留、幔幕、高欄など  
**販売** 紋染手拭  
**配布物** 御神酒、曳山紋入りせんべい  
**催し物** 囃し方試楽[19:00～19:30]

- ◆ 二番町** **山宿8** 氏家家  
鉾留(御車山頂上部)に「桐」、本座(ご神体)に「千枚分銅」を乗せる山車。唯一、車輪が二輪の山車。車輪に施された金工品は、御車山の中で最上品といわれています。  
**展示** 桐、標旗、幔幕、高欄、千枚分銅、鳥居一式、大鉢車など  
**配布物** 千枚焼入饅頭、御神酒  
**販売** 大鉢車紋染手拭  
**催し物** 囃し方試楽[18:00～21:00]  
関野神社より「弥真進大人命」お迎えの神事  
[18:00～19:00]

※江戸期に、一命を投げ打って御車山の由緒を守った津幡屋 與四兵衛は、御車山の守護神「弥真進大人命」として、関野神社境内にある祠に祀られている。二番町にはその與四兵衛の顕彰碑がある。

## 山宿・臨時山倉位置図



### お祭りシャトルバス 運行のご案内

「高岡御車山宵祭・ライトアップ会場」と「国宝 瑞龍寺ライトアップ会場」をつなぐシャトルバスを運行します。

**運行日時** 4月30日(水) 18:30～21:30 **乗車料金** 無料

**御車山ライトアップ会場** (国道156号線超願寺向い) ↔ **瑞龍寺ライトアップ会場** (瑞龍寺八丁道第一観光駐車場)